「季節の花 300」
http://www.hana300.comより
（写真・説明文引用）

禊萩
（みそはぎ）
花言葉…悲哀、慈悲、純真な愛情など

開花時期は、7／ 1〜8／末頃。やや湿ったところに咲く。「みそはぎ」は「みそぎはぎ」を略したもの。「みそぎ」は水を注いで悪魔を払うこと。「はぎ」は「萩」。旧暦のお盆のときに、ミソハギの枝を水に浸して、仏前の供物に禊ぎ（みそぎ）をした。長野県などでは、お盆の日に、花に水をつけて玄関先でおはらいをして祖霊を迎える。

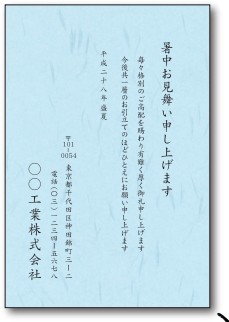
花のお便り

2016.7　No.121
E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
http : //www.miyazaki-p.co.jp/
〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

イギリスのＥＵ離脱の余波が世界を駆け巡り、日本でも瞬時に株価や円に影響が及んだ。日本を始め世界の主要国は、グローバル化の名の元に、世界中に企業が進出して利益を競っているが、この状況が続く限り、さらに深刻な影響が顕著に出てくるのであろう。ある国の動向で世界中が株価などで混乱するシステムは、果たして正しいあり方なのか。どこかの国によって、自国民が選択の余地なく、希望することとは逆の方向にいってしまう危惧もあり得る。企業の世界進出を第一と考えるのでなく、世界でどんな混乱が起きようが、自国民を経済的に守れる国の仕組みづくりが望ましいのではないか。

暑中はがきの印刷はお早めに

梅雨の最盛期に真夏のことは考えにくいとは思いますが、季節の移ろいは早いものです。気がついた時がチャンスです。今すぐ暑中はがきの手配をいたしましょう。暑中はがきの期間は7月中旬から8月初旬までですが、それ以降は残暑見舞いとなります。年賀はがきは出すが、暑中はがきはどうもという雰囲気がありますが、この慣習は直したいものです。文章例や見本が必要な方は連絡ください。即対処いたしますのでよろしくお願いいたします。



気まぐれエッセイ　熊出没に注意！！

からぴょん▶

今年は各地で熊の被害が報道されていました。私には馴染みの深い秋田県の鹿角市ですが、根曲がり竹採取で、次々と４人も熊の被害に遭うという前代未聞の事件が起こりました。被害に遭われた方のご冥福をお祈りいたします。この時期は、東北ではどの山でも想像出来ないほどの人が、竹の子採りに入ります。秋田の八幡平周辺の林道などは、日常は駐車する車など一台もないのに、このシーズンは林道と言う林道は、マイカーや軽四輪が埋め尽くします。採取して友人にあげる、自分で食べるのが楽しみという人もいますが、この竹の子は売れば高価なものなので、それが目的の人も多い。数人で山に入る人もいるが、より実入りの多い単独の人が多数を占めることが事件を増加させる要因のひとつとなっています。さて熊の対処法は様々言われているが、つい先日は、カメラの三脚で殴り、蹴とばしたら熊が逃げたとの報道もありましたが、仕方なかったとはいえ危険な行為と言えます。以前は熊は人間を最も怖がると言われていたが、近頃は熊の領域に多くの人が立ち入ることで、一部の熊が人慣れしたようです。白神・八幡平・八甲田の山には年に2回ほど行きますが、熊に遭遇したことはなく、里に降りた道路などで親子の熊に遭遇することはあります。山や沢の上部では、いきなり鉢合わせ以外、熊の方が人間をす早く見つけるので、熊が回避するのではないかと思われます。これまで数年鈴は持ったことはないが、格闘して勝つ自信はないので、単独行の時は用心ですね。